



町長あいさつ

錦町は都会でもないが田舎でもない「暮らしやすい町」と言っていただけです。「心の豊かさ、人の営み、暮らしやすさ」といった町民の視点でのまちづくりを実践し、誰もが、幸せを実感できるよう取り組み、結婚、出産、子育て、老後の生活、働く場の創出など安心して暮らし続ける



錦町長 森本 完一

錦町は熊本県の南部に位置し人口は一万一千人。周りを山々に囲まれている自治体です。都会に比べると「何もない」と思われるかもしれませんが、そんなことはありません。ここにしかないものがたくさんあります。日本遺産認定が証明しているように七百年を超える歴史文化を守り続け、生活の中に息づくライフスタイル。そして、現代においても手と手を取り合い助け合い、地域を盛り上げるコミュニティ。町中に笑顔があふれ、町のいたるところから挨拶の声が元気に聞こえてきます。

最後に、本誌ではご紹介しきれない部分も多数あります。今後、多くの方が錦町を訪れていただくことを切望し挨拶とさせていただきます。

平成二十九年三月

町 勢要覽をお読みいただきありがとうございます。私たちの住む錦町の伝統・文化・生活・人を、写真を交えて紹介してまいりました。

錦町は熊本県の南部に位置し人口は一万一千人。周りを山々に囲まれている自治体です。都会に比べると「何もない」と思われるかもしれませんが、そんなことはありません。ここにしかないものがたくさんあります。日本遺産認定が証明しているように七百年を超える歴史文化を守り続け、生活の中に息づくライフスタイル。そして、現代においても手と手を取り合い助け合い、地域を盛り上げるコミュニティ。町中に笑顔があふれ、町のいたるところから挨拶の声が元気に聞こえてきます。

本誌を手にとった皆様、ぜひ、錦町をお楽しみください。春にはツクシイバラを始め、桃、梨の花が町のいたるところに咲き、夏には渓谷で涼み、ホタルを眺め、秋には紅葉、冬には農産物と特産のホルモンが入った鍋を囲み球磨焼酎を楽しむ。四季を通して自然と食を満喫いただけます。

ことのできる政策を推し進めているからだと思います。そのような政策が実り、合計特殊出生率が全国十三位に位置することも自慢の一つです。

錦町議会構成



副議長
金山 民幸



議長
市田 昇

代表監査委員 古里 道明

議選監査委員 右田 宣之

議会運営委員会【5名】

委員長 土肥 俊一
副委員長 岡田 武志
委員 高田 孝徳
委員 柳瀬 みどり
委員 荒川 孝一

総務建設常任委員会【6名】

委員長 柳瀬 みどり
副委員長 池田 秀晴
委員 市田 昇一
委員 土肥 俊一
委員 久保田 文男
委員 右田 宣之

厚生文教経済常任委員会【6名】

委員長 荒川 孝一
副委員長 藤川 喜一
委員 金山 民幸
委員 高田 孝徳
委員 守永 慶次郎
委員 岡田 武志

人吉球磨広域行政組合議員

高田 孝徳
守永 慶次郎
藤川 喜一

人吉下球磨消防組合議員

久保田 文男

議会



町民の声を町政に反映させるため、活発に意見を交換し議論し合います。年4回の定例会と、必要に応じて臨時会が開催されているほか、総務建設、厚生文教経済の2つの常任委員会と特別委員会があり、きめ細やかな活動を行っています。

定例会



常任委員会

